

開催日時 医療の現場から子どもたちを見つめてpart2

—発達に課題を持つこどもの思春期へのアプローチを考える—

12月11日(日) 午前の部 10:00~12:00
午後部 13:00~16:00

*参加受付 12月5日まで 参加費 8,000円(全日参加のみ)

講師：奥山 力先生(奥山子どもクリニック 院長)

昨年12月もご講演いただき、大好評だった奥山先生のセミナーです

秋田大学医学部卒業

国立病院機構仙台医療センター小児科勤務、土屋小児病院にて小児心身症、発達障害、愛着障害の臨床を経て、奥山子どもクリニック開業、埼玉県立総合教育センター・教育相談スーパーバイザー

午前の部 10:00~12:00 事例や現場での困りごとを通して
—発達に課題を持つこどもの思春期へのアプローチを考える—

* 事例・話題提供者 植山起佐子先生 岡山県スクールカウンセラー

ベテランスクールカウンセラーが発達に課題を持つ子の思春期の悩みや困難さがある事例と現場での困りごとについて話題提供します。

奥山先生はチャート形式などをつかって、その子へのアプローチや環境調整などを考える方法を提示します。

1.本人の要因、2.家庭的な要因、3.2次的な要因に対して焦点化し、アプローチの方法をご講義していただけます。

午後部 13:00~16:00 課題を抱える思春期の子どもへのさまざまなアプローチについて

子どもたちの表層的な行動や言動に振り回されずにアプローチを考えていくために次元診断という考え方を提示します。この視点で問題を見つめて問題の本質に迫り、ここからさまざまなアプローチを検討していきます。

奥山先生からのメッセージ

思春期の脳の発達段階を考え、いかにその特性を受け止めることが大切なのかを実例に沿った形で、問題になる行動特性にクローズアップしてお話をします。テーマは「悪い子のすすめ」?!

参加対象者

教育現場関係者 スクールカウンセラー・教員など

お申込み方法

メールフォームに下記の項目を明記ください

※締切：12月5日(月) オンラインのみ 定員 50名

<先着順、定員になり次第締め切ります>

申し込み先：下記のメールフォームもしくは、右QRコードより

http://nara-futoko.net/index_mailform_20223_1211.html

*お申し込みの際は容量の大きい(資料などを送るため)

メールアドレスでお願いいたします

- 1) 氏名(ふりがな) 2) 返信用アドレス 3) 携帯電話番号 4) 職種
- 5) 勤務地または居住地 6) お持ちの方は臨床心理士番号
- 7) このセミナーをどこでお知りになりましたか

問い合わせ先

なら思春期・不登校支援研究所 研修担当栗本 sayurikuri@gmail.com



なら思春期・不登校支援研究所とは

本研究所は、子どもたちを支える保護者や、教員・スクールカウンセラーなどの専門職をサポートするための研修の機会を提供します。職種や立場を超えて、みんなで学び、支援の輪を広げていくための、拠点の一つとなれることを目指しています。

アドバイザー：

伊藤美奈子・粕谷貴志
栗本美百合・阪中順子・相馬誠一
竹下三隆・良原恵子(五十音順)